

さいたま市におけるインフルエンザの流行状況（速報）

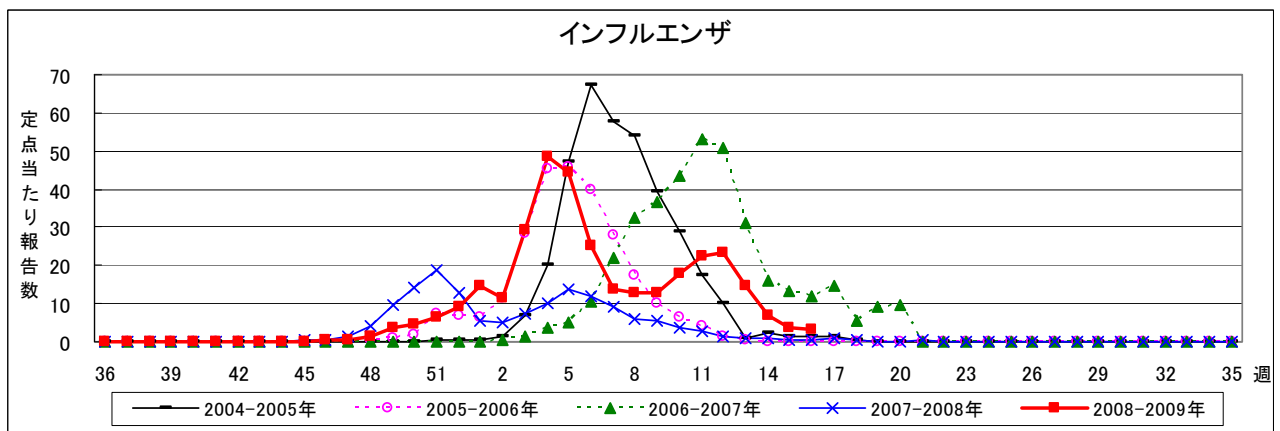
2008-2009 年シーズン、第 16 週(4 月 13 日～4 月 19 日)

I. インフルエンザ患者発生報告状況

1 感染症発生動向調査による定点医療機関からの患者報告状況

第 16 週(4 月 13 日:月曜日～4 月 19 日:日曜日)のインフルエンザ定点医療機関(市内 38 ヶ所)からの患者報告数は 120 人でした。「**定点当たり報告数**」は、**前週の 3.71 から減少し、3.16 人となりました。**「**流行警報継続基準値**」の定点あたり報告数 10 には達していません。流行は終息に向かっているものの、継続しています。第 16 週までの累積報告患者数は、12,186 人となりました。

予防及び感染拡大防止のため、咳エチケット・手洗い・ウガイの励行、並びに体調の悪いときは、早めに休み医療機関を受診するよう、御指導お願いします。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 16 週は、学年閉鎖 1 学年(2 学級)の報告があります。なお、第 17 週は、4 月 21 日現在(4 月 22 日から閉鎖するもの)、学級閉鎖 1 学級の報告があります。

II. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体

ウイルス検出状況について

今シーズン、第 16 週までに提供された検体からのウイルス検出状況は、表のとおりです。

国立感染症研究所感染症週報 2009 年第 14 週によれば、直近の 4 週間(第 11 週～第 14 週)に、全国で分離されたインフルエンザウイルスは、AH1 亜型(ソ連型)が 23 件、AH3 亜型(香港型)が 18 件、B 型が 176 件報告されており、第 9 週以降は、B 型が最も多くなっています。

病原体定点の先生方には、今後も引き続き、検体採取のご協力をお願いします。

インフルエンザウイルス検出数('08-'09シーズン)

検体採取週	分離 ¹⁾		
	A型		B型
	H1亜型	H3亜型	
2008年第49週	2	1	0
第50週	4	4	0
第51週	1	0	0
2009年第2週	1	2	1
第3週	1	0	1
第4週	8	2	3
第5週	1	0	0
第8週	1	0	0
合計	19	9	5

1) ウイルスそのものが検出されたもの

※この情報は 4 月 22 日現在の速報です、後日データの修正をすることがあります。